



the art of visual from

photomovin'

Vol.1

Feature is

Style:

If you put 4 people,
4 of style.

■私の撮影スタイル - 冬 -



ただ毎日撮りつづけただけの写真集

Kazuhiro Anzawa

grafain.com/ibooks/
iBooks Store で好評配信中
Kindle version is coming soon.



PF

the art of visual from
photomovin'

winter 2016

Vol.1

Contents

03:

私の撮影スタイル - 冬 -

12:

art of visual



2 0 1 6 . 0 2 . 0 6

*m i n i p h o t o w a l k
i n
n i i g a t a s t a t i o n
t o
b a n d a i .*

Style:

If you put 4 people,
4 of style.



■私の撮影スタイル - 冬 -

Style:

If you put 4 people,
4 of style.

雨が降っても、雪が降っても、
写真を撮りたい気持ちは変わらない。
4人いれば、4つの撮影スタイル。

「雪が降りそうなので、
暖かい格好でお越し下さい。」



今回は「ミニフォトウォーク」と称して、
新潟の街を撮り歩きました。

当日は雪が舞う冬空。主催者のあんちゃん
は事前に暖かい格好で、とアナウンスし
てくれていました。

冬の撮影には機材以上に防寒対策が重要
になります。体を寒さから守るコート、暖
かな帽子、手袋、マフラー。足元も重要です。
積もった雪、溶けた雪、水たまりなんかも
要注意です。防水のブーツなどを装備して
いれば言うことはありません。

足元が悪いので、転倒などのもしもを考
えて、両手の空くりュックスタイルも良い
でしょう。

この日、私はちょっと甘く見て軽装で撮
影にでかけました。出かけるときには少し
晴れ間が出ていたので、薄いダウンに帽子
はなしといった格好です。現地で撮影に望
んだ際に後悔したのは、言うまでもありま
せん。

Style:

If you put 4 people,
4 of style.

「防塵、防滴。いいですね！」

新潟駅を万代口から出発し、東大通を超えたあたりで雪が強くなってきました。はじめははらはら舞う程度だった雪が、あられ混じりの激しい雪へと変わってきた時、私たちは雪宿りをできる屋根のついた場所を見つけて、少し休憩をしていました。

そこで自分のカメラを見ると、当然のごとくびしょ濡れになっていました。「明日、壊れていなければいいけど」などと思いつつ、ハンカチで露を払います。こんなことならさっき寄ったコンビニで「袋はいりません」なんて言わなきゃ良かった。と、つぶやきながら。

この日ご一緒していただいた M さんは、「このカメラは防塵・防滴だから、多少の雪は平気なんだ」とおっしゃっていました。撮影者の防寒、雨対策に加えて、カメラ側の対応も重要なんだと再認識しました。(ちなみに今も私のカメラは無事に動作しています)



Style:

If you put 4 people,
4 of style.

「ちょっと、お茶にしましょうか。」

万代橋のたもとに差し掛かったあたりで、ちょっと休憩しようということになりました。そこで見えてきたのは新潟日報社ビル、「新潟日報メディアシップ」です。この状況下でのメディアシップは、暖を取るにも、糖分補給にも最適な場所でした。私達一行は1階の「フレッシュネスバーガー」でちょっとコーヒーブレイク。エントランスのオープンなスペースで、コーヒーをお供に話しに花を咲かせました。

この「新潟日報メディアシップ」は、個人的に撮影場所としても好きな場所です。20階には「そらの広場」という展望台があり、新潟中心部を一望することができます。この日はあいにくの天気ではありましたが、ミニチュアのように行き交う人や車、航跡を引きながら行き交う船、もくもくと立体的な煙を吐く工場地帯など、ぐるっと一周するだけでも楽しい展望台になっているんです。



Style:

If you put 4 people,
4 of style.



Style:

If you put 4 people,
4 of style.

「こういうときに比較明合成が便利なんですよ。」



日も暮れ、辺りはすっかり暗くなりました。この後に懇親会を予定していたため、そろそろ会場へ移動しようかと相談していましたが、時間が少し早いのでもう少し撮影していこうということになりました。

土曜日の夜、車の通りも多くなっていました。私は「新潟日報メディアシップ」の2階から、東港線十字路に行き交う車の光跡を撮っていました。一度撮影を始めると、周りに気づきづらくなってしまいます。ふと気づけばみな同じことを考えていたようです。それぞれに光跡を撮影していたんですね。そのなかでMさんがおもしろいことを教えて下さいました。

MさんのカメラはオリンパスのOM-D(E-M1)。このカメラには「ライブコンポジット(比較明合成)」という機能が付いているそうで、リアルタイムに光跡を確認しながら撮影ができるそうです。必要以上に周りが明るくならず綺麗な光跡が撮れるそうで、星空の撮影にも役立つとおっしゃっていました。

Style:

If you put 4 people,
4 of style.



同じ時間、違う場所、違う感性。

今回は急な開催にもかかわらず駆けつけてくれた写真仲間。ありがたい存在であります。フォトウォークのスタイルも十人十色。ひとりフォトウォークのあと、途中から参加してくれたBさん。ひとりで撮ってもみんな撮ってもフォトウォーク。写真は自分が楽しむこと。それが一番の醍醐味。

Style:

If you put 4 people,
4 of style.

胃袋も、感性も満たされます。



たくさん撮った後は、暖を取りつつお腹の方も満たします。写真の話に華を咲かせ、心も身体もリフレッシュ。

ひとりではマンネリ化してしまいがちな写真も、いろいろな人の話を聞いたり、聞いてもらったりすることで新しい刺激になり、それが次への創作意欲に繋がります。

これも、みんなで集まってするフォトウォークの「醍醐味」のひとつ。



Style:

If you put 4 people,
4 of style.

カメラと、撮りたい気持ちがあれば。

今回の「ミニフォトウォーク」は、雪混じりの冬空。もう少し雪が残っていれば雪景色も撮影出来たのですが、路面は綺麗に雪が溶けていました。ちょっと残念だった気分もしますが、このまま春が来てくれればなぁとも思います。

また、今回はデジタルならではの面白い撮影法を教えていただくこともできました。理屈は知っていたとしても、実際に見せていただくと説得力と納得力が違いますね。カメラの機能を使いこなすのも、デジタル時代には重要な要素なんだと痛感したとともに、とても良い刺激になった一日でした。

photomovin'



Style:

If you put 4 people,
4 of style.



1



2



3



4

1:Mさん 2:Bさん
3:あんちゃん 4:あーさん

the art of visual from
photomovin'

winter 2016

Vol.1

発行／

photomovin'

制作／

photomovin'

制作協力／

Mさん Bさん

写真提供／

Mさん Bさん あんちゃん あーさん

アートディレクション／

photomovin'

カバーフォト／

photomovin'

本誌掲載の記事・写真等の無断転載及び複写を禁じます。本誌で紹介された情報はすべて取材した時点での情報です。掲載内容は変更される可能性がありますので、ご了承ください。

website /

<http://photomovin.seesaa.net/>

Copyright 2016 photomovin' AllRight Reserved.



TheDAWN 1「朝日と、そこに照らされた情景」より

「人が、街が、その日が目覚める前の一瞬を」

project fordécoll が綴る、夜明けとその前後を収めた写真集。

TheDAWN

第1巻 「朝日と、そこに照らされた情景」

第2巻 「カラフル・エヴリディ」

iBooks store で無料配信中



フォトウォークは撮って終わりではありません。
家に帰るまで。
でもありません。
時々、写真を見かえしてあげてください。



写真を愛する全ての方へ

PHOTOMOVIN'